

令和3年度(第20回)管楽器個人・重奏コンテスト高等学校部門長野県大会開催要項

高文連吹奏楽部会

1 主催団体等

主催:長野県高等学校文化連盟、長野県吹奏楽連盟、中日新聞社

主管:長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会

後援:長野県教育委員会

2 開催期日等

大会区分	参加区分	開催期日	会場
県大会	個人・重奏	令和4年1月29日(土)	非公開(動画審査)
本大会	個人・重奏	令和4年3月27日(日)	新川文化ホール (富山県)予定

3 参加資格

- (1) 本部会に加盟する高校の1・2年の生徒であること。ただし同一経営の学園内における中学校生徒の参加は認める。
- (2) 重奏の部の演奏者は、長野県アンサンブルコンテスト高等学校部門に出場していない生徒であること。

4 出場規定

- (1) 個人の部と重奏の部を重複して出場することは認めない。
- (2) 重奏の部に出場する者が個人の部のピアノ伴奏をすることは認めない。
- (3) 重奏にピアノを含めることは認めない。

A. 個人の部

- (1) 金管・木管・打楽器・コントラバスによる独奏で、ピアノ伴奏を認める。なお、ピアノ伴奏者については、その所属は問わない。
- (2) ピアノ伴奏者は複数の演奏者の伴奏をすることができる。
- (3) 同一高校からのエントリーは2名を上限とする。

B. 重奏の部

- (1) 金管・木管・打楽器・コントラバスによる重奏で、編成は2名以上10名以下とする。
- (2) ピアノを含めることは認めない。
- (3) 同一高校からのエントリー数は1グループを上限とする。

5 演奏内容に係る規定

- (1) 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。
- (2) 独立した指揮者をおいてはならない。
- (3) 出場グループは任意の1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲は1曲とみなす。教則本や練習曲から複数曲選ぶ事は認めない。著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けずにコンテストに出場することは認めない。(別紙「著作権法について」参照)

6 演奏時間等

- (1) 演奏制限時間は、**個人の部4分以内、重奏の部5分以内**とする。演奏制限時間とは、音の始めから曲の終了までである。組曲の曲間も計測時間に含む。
- (2) 演奏時間が演奏制限時間を超えた場合は失格とし、努力賞を与える。

7 審査方法等

- (1) 審査は非公開で行う。
- (2) 審査は別に定める審査規程に基づいて行う。

- (3) 県大会の個人の部・重奏の部とも以下の5名(50音順、敬称略)を審査員とする。コンテスト開催前の4ヶ月の間に、審査員に講習等による指導を受けてはならない。

秋田 孝訓	東京佼成ウインドオーケストラ 打楽器奏者
大和田 智彦	国立音楽大学講師 クラリネット奏者
大山 智	尚美ミュージックカレッジ専門学校専任講師 ユーフォニアム奏者
杉山 由一	上田女子短期大学 非常勤講師
吉田 治人	信州大学教育学部 准教授

8 表彰及び代表数の決定

県大会

- (1) すべての個人・グループを金賞、銀賞及び銅賞により表彰する。
- (2) すべての個人・グループに賞状を贈る。
- (3) 本県の代表数は12月の当部会理事会で決定し、タイムテーブルと同時に発表される。

9 参加申し込み手続き等

●提出書類●

- ①申し込み手続き用紙(各個人・グループごと1枚ずつ)
- ②作・編曲者、出版社及び曲目、編成の全てが確認できる内容の写し(各グループA4サイズ1枚)
- ③払込用紙のコピー(学校で1枚)

- (1) 次の長野県吹奏楽連盟ウェブページ(<http://www.ajba.or.jp/nagano/index.htm>)にアクセスして手続きを行う。(申し込みのパスワードは「J」である。)

【トップページ下部の コンテスト申し込み から入れます】

個人の部の伴奏者について

個人の部の伴奏者を、ウェブページの申し込み入力フォームの「演奏者2」の欄に必ず入力をしてください。その際パートは「90:Piano」を選択してください。

- (2) 送信後、入力したメールアドレスあてに申し込み内容が記載されたメールが自動返信される。(確認できない場合は、メールアドレスが正しく入力されていない可能性があるので注意すること。)
- (3) 返信されたメールのURLにアクセスし印刷して、校長欄に職印を押印した後、次の(4)及び(5)で作成した書類とともに指定された期日までに郵送する。なお、プリントアウトした時に、入力ミス、記入漏れ、文字化け等の不備が判明した場合は、プリントアウトした文書に直接朱書きで加筆訂正をして提出すること。
- (4) 作・編曲者、出版社及び曲目、編成が確認できる場所の写しを、A4サイズ1枚にして提出する。グループごとに作成し、原則として1グループにつきA4版1枚とする。
- (5) 参加費振込み確認のため、払込用紙の受領証のコピーをA4サイズ1枚にして提出する。
- (6) 書類提出期限等

ア 申込提出期限

令和3年12月3日(金)必着。参加費についても提出期限までに振り込むこと

イ 提出先 〒391-8512 茅野市玉川 675

東海大学付属諏訪高等学校内 高文連吹奏楽部会専務理事 沼山 紘史 宛

- (7) 参加申込書を受理後は、参加申込書記載内容を変更することは認めない。個人の部の伴奏者の変更も認めない。
- (8) 申込書に記載された個人情報については、大会運営に関する目的以外に使用しない。

10 動画提出について

- (1) 参加申込書類提出後に下記の通り演奏動画を提出する。

ア 映像の提出方法

- ① 映像ファイル名は**高校名・編成**(例 ○○金管8)とする。
- ② PC のブラウザなどで「ギガファイル便」(<https://gigafile.nu/>)にアクセス。
- ③ ファイルの保存期間を「21 日」に設定し、映像ファイルをドラッグ&ドロップ。
- ④ アップロードが完了すると、URL アドレスが取得できるので、それをコピー。
- ⑤ パブリックレコードのメールアドレス「info@pbr.co.jp」宛にメールを作成。

タイトルは、個人部門の場合「中日コンクール個人映像」

重奏部門の場合「中日コンクール重奏映像」 とする。

本文には①学校名 ②編成 ③曲名 ④演奏時間を記入し、③で取得した URL アドレスを貼り付けて送信する。

イ **提出期限 令和4年1月19日(水)** パブリックレコードへのメール送信日が同日まで有効

(2) 動画撮影は、以下の注意事項に従って行うこと。

- ① 動画撮影は、1台のビデオカメラ(スマートフォン等含む)で演奏者の全員が映るように位置と角度を固定して行うこと。
- ② 撮影機材の設定は、フル HD(1920*1080(可能なら60fps))とすること。
- ③ 曲の始まりから終わりまでの通し演奏を動画撮影し、撮影後の編集は一切認めない。編集が発覚した場合は審査対象外とする。
- ④ 参加申込書に記載された内容(演奏者・編成)で演奏撮影をすること。個人の部の伴奏者の変更も認めない。申込書に記載された内容と異なる演奏は審査対象外とする。
- ⑤ 撮影関係で不明な点は下記へ直接問い合わせること。

パブリックレコード株式会社担当:大野田 圭一郎(おおのた けいいちろう)

会社電話:0265-85-2871

社用携帯:080-3592-3498

11 結果発表

- (1) 審査結果は1月29日(土)の審査が終わり次第、参加校顧問へメールにて通知する。賞状等は後日発送する。
- (2) 県代表となった演奏は本人の承諾を得た上で、パブリックレコードの「がんばろう 長野の吹奏楽部！」上に公開をする。

12 参加費等

- (1) ・ 個人の部演奏者1名につき**2,000 円**、重奏の部演奏者1名につき**2,000 円**とする。
 - ・ 個人の部のピアノ伴奏者、各校1名につき**1,000 円**とする。
 - ・ 個人の部のピアノ伴奏者を顧問が務める場合には参加費は必要ない。
 - ・ 中部日本吹奏楽連盟の加盟金は1校につき500円とする。
- (2) 個人の部・重奏の部とも、**令和3年12月3日(金)までに**、参加人数分(演奏者+伴奏者+加盟金を**郵便局備え付けの振込用紙**で指定口座に振り込むこと。なお、手数料は参加校の負担とする。

ゆうちょ銀行 口座番号:00550-7-65145 加入者名:長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会

- (3) コンテスト参加に関係する費用は、参加する高校の負担とする。なお、著作権使用料については本部会が負担する。

13 その他

この要項に記載されている諸事項に違反した事実が判明した場合、部会は所定の手続きを経て、当該部会として適切な措置をとる。

14 要項に係る問合せ先

〒391-8512 茅野市玉川 675 番地 東海大学付属諏訪高等学校内

高文連吹奏楽部会 専務理事 沼山 紘史

TEL:0266-72-3147 FAX:0266-72-3626 E-mail: numayama.hiroshi.w@tokai.ac.jp